

2019年10月30日

JA 愛知厚生連 安城更生病院

安城更生病院における発展的再構築プロジェクト始動

～新棟建設による診療機能の充実と放射線治療体制の強化～

Press Release

JA 愛知厚生連 安城更生病院（病院長：浦田士郎）は、西三河南部地域における基幹病院として、また安城市の市民病院的役割を果たす病院として、2040年まで増加する医療需要に応え、地域医療を守り抜くために、2019年11月（起工式：11月25日（月）10：00～）より新病棟及び高精度放射線治療棟の建設、既存棟を改修する施設整備を行います。

<発展的再構築に取り組む背景>

当院は2002年に現在地に新築移転し、急性期医療の充実を基本方針として地域医療に邁進してまいりました。人口動態予測では、西三河南部地域が医療需要のピークを迎えるのは2040年といわれています。

しかしながら、現時点において、移転時に想定した人数を超える多くの方が来院し、施設の狭隘化等、随所に課題が生じており、本来持ちうるパフォーマンスを最大限に発揮することが難しい状況です。また、近年の医療技術の進歩によって、より高度な医療機器の台頭や、入院治療から外来治療にシフトするための外来の高度化やあり方の変化など、ソフトのみの転換では対応困難となってきています。

このような現状から、医療を通じて地域住民の健康と幸福に寄与していくことを基本理念に、医療を展開してきた当院は、今後の医療需要に応じていくために、新病棟と高精度放射線治療棟、そして既存棟改修に取り組んでまいります。

<新病棟及び高精度放射線治療棟の建築概要>

1. 敷地概要

建設地：愛知県厚生農業協同組合連合会 安城更生病院

愛知県安城市安城町東広畔28番地

敷地面積：96,122.30 m²

2. 計画概要

構造規模

- ・新 棟：地上6階 地下1階 鉄骨造(免震構造)
- ・接続棟：地上3階 地下1階 鉄骨造(耐震構造)
- ・高精度放射線治療棟：地上2階 鉄筋コンクリート造(耐震構造)

建築面積：24,282.17 m² (内、今回計画部分 3,608.22 m²)

延床面積：93,361.18 m² (内、今回計画部分 12,402.49 m²)

工事期間：2019年11月～2022年6月末

3. 設計、施工業者

設計・監理：(株)久米設計

施工：<建築>鹿島建設(株)

<機械設備>シブヤパイピング(株)

<電気設備>東光電気工事(株)

<施設整備のポイント>

- ・地域がん診療連携拠点病院として、がん診療充実のため、最新型の高精度放射線治療機器（サイバーナイフ、トモセラピー）を導入。また、通院治療センター（外来化学療法）を新棟に移設し、現状の26床から43床に拡充
- ・病気の早期発見、予防を目指して健康管理センターを拡張し、**予防医療センター**として新棟に開設
- ・急性期心疾患に対応するために**循環器疾患用の集中治療病床（CCU）**を増床
- ・新棟にハイブリッド手術室と同等機能を有する**ハイブリッド Labo**を設置
- ・既存棟手術室を**2室増室**、病棟機能・役割を再編して緊急入院受け入れ機能を強化

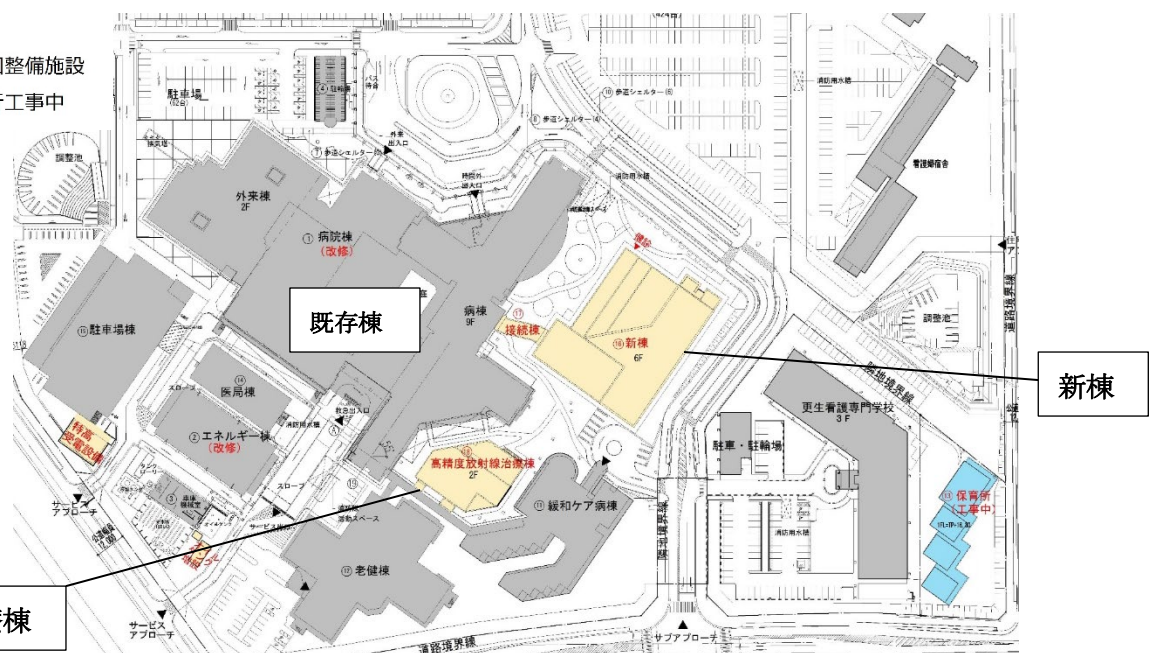
その他にも様々な機能を強化します。

<完成イメージ図（案）>



■凡例

- 今回整備施設
- 先行工事中



取材等、ご興味ありましたら下記問い合わせ先にご連絡いただけましたら幸いです。

<安城更生病院 概要> 院長：浦田士郎 病床数：749床

<本件に対する問い合わせ>

安城更生病院 企画室

住所：愛知県安城市安城町東広畔 28 番地 TEL：0566-75-2111（代表） FAX：0566-76-4335